

# 平成27年度 東海三県へき地医療研究会

日時:平成28年2月27日(土)13:30~17:00

会場:三重県津庁舎 6階 大会議室

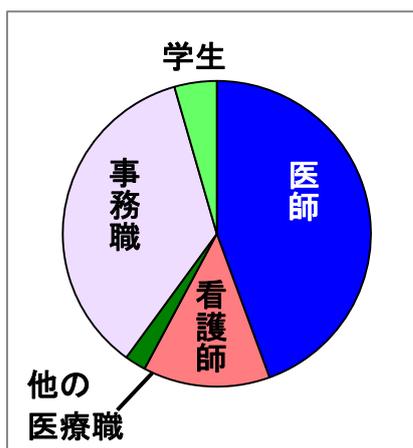
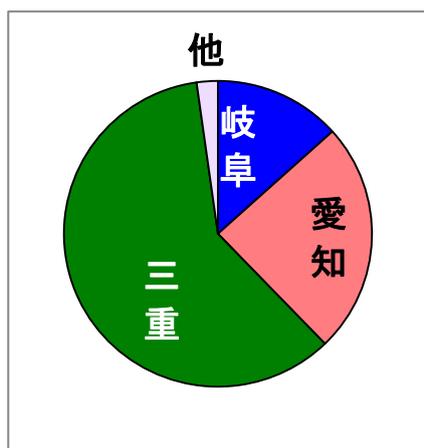
参加者:45名

内訳(県別)

岐阜	6
愛知	11
三重	27
他	1

内訳(職種)

医師	20
看護師	6
他の医療職	1
事務職	16
学生	2



## アンケート結果

※ 回答者:28名 (回収率 62.2%)

◇各県からの発表

大変良かった	17
良かった	11
どちらともいえない	0
良くなかった	0

(ご意見)

- ・各地域の活動や取組みが分かり、参考になりました。
- ・特に岐阜県。素晴らしいヒントをいただきました。
  
- ・へき地医療の継続にはシステムが大事だと改めて感じた。
- ・医師の赴任、勤務体制の話をきいて、効果等を再認識できた。
- ・へき地医療は一人でがんばるのではなく、皆が協力することが大切だと改めて思いました。
  
- ・発表時間は守った方がよろしい。
- ・へき地医療を支える各県の施策の紹介があると良い。

◇ワールド・カフェ

大変良かった	10
良かった	16
どちらともいえない	2
良くなかった	0

(ご意見)

- ・方向性がゆるやかで話しやすかった。
- ・テーマが広すぎて、やや難しかったです。
  
- ・県外の方との交流もあり、楽しくできた。
- ・へき地での様々な活動、取組みを聞いてよかったです。
- ・いろいろな職種の方からいいお話を聞くことができました。これからの仕事に活かせたらと思います。
  
- ・地域活動の難しさ、どんなことをすべきか考えるいい機会になった。
- ・ネットワーク作り、アクセスポイントの多様性、アクティビティーの多様性。
- ・病院の日常業務とのバランスの問題。まずは病院が業務面で信頼されなくてはならない。
  
- ・今後へき地医療に関わりたいと思っているため、現場の声を聞くことができて良かった。前向きに考えたいと思う。

◇全般についてのご意見、ご提案

- ・他職種の方と交流が図れてよかったです。
- ・学生さんの参加が少なかったがどうしたのでしょうか？
  
- ・つくづくへき地医療の大切さが分かりました。Dr.は大変です。
  
- ・へき地医療での看護師が研修できる機会があればいいと希望しています。
- ・Dr.に対する研修だけでなく、Ns.の研修も増やしてほしいと思います。これからの人材育成(Ns.)も考えて頂きたいです。
  
- ・卒後3~4年のへき地医療担当医師の悩み、不安などを聞く機会も設けてほしい。
  
- ・プログラムの誤字が目立った。
- ・もう少し駅から近い会場の方が、電車で来る人にはうれしいかも？

多職種の方にご参加いただける研修会の情報を、「三重県へき地医療支援機構」Webサイトに掲載しております！

・伊佐次⇒伊左次先生  
・上川⇒川上診療所  
大変失礼致しました。

次回以降、検討致します。